

## 行事報告

第26回大阪大学と上海交通大学共催学術交流セミナー  
「材料・接合ワークショップ」ご報告

接合評価研究部門 接合構造化解析学分野 教授 麻寧緒

2024年11月6日～7日に第26回大阪大学－上海交通大学学術交流セミナーが、上海交通大学で開催された。本セミナーは、当時の溶接工学研究所が溶接分野を中心とした先方との国際共同研究を起源とし、1985年から始まった国際交流であった。今回、「材料・接合」、「レーザ」、「船舶海洋」、「スマートシティ」、「バイオテクノロジー」、「燃焼工学」という7分野の学術交流をそれぞれ行った。

11月6日晚、上海交通大学は、歓迎会で大阪大学の参加者を暖かく迎えて頂いた。11月7日午前中、両校の全体ミーティングを行い、両校の国際交流代表や各分野の代表は交流活動を紹介した。11月7日午後「材料・接合ワークショップ」を開催する前に、上海交通大学は両校の交流に貢献した本研究所・麻寧緒教授に招へい教授の授与式を行い、上海交通大学の激光制造研究所 Li 教授と国際交流処の副処長 Chen 教授と本研究所の Ma 教授はそれぞれ挨拶した。次いで、材料分野の両代表 Utsumomiya 教授と Shen 准教授、接合分野の両代表 Ma 教授と Li 教授は、プレゼントをそれぞれ贈与した。本ワークショップでは、計26名は参加し、上海交通大学から4件と大阪大学から7件の講演発表があった。上海交通大学の王洪澤准教授、陳娟研究员、陳楠楠助教、夏裕俊助教、接合研の Ammarueda 助教、Zhou 助教、Wu 助教、Huang 特任助教およびマテアリアル専攻の Utsumomiya 教授、Yamashita 教授、Kambara 教授はそれぞれプレゼンし、活発な質疑討論が行われました。閉会式では、大阪大学 Yamashita 教授が学術交流成果をまとめ、将来の期待を述べた。

